

# Harbeth

—British Traditional Style—

## HL Compact 7ES-2



**The Redefinition of  
High Fidelity**

# Harbeth

## HL Compact 7ES-2

¥145,000 (1本)

(あたたかく、力感を増した)  
新しいハーベスの音

現在ハーベス・オーディオ社を率いるアラン・ショーが、1987年、自らの設計理念を形にしたHL Compactは、あたたかなソノリティーゆえに一大ベストセラーとなりました。このモデルを大幅にリファインしたのが1994年のHL Compact 7。

HL Compact 7ES-2は、そのHL Compact 7の優れた音楽性を受け継ぎながら、この間にアラン・ショーが欠かさなかったBBC (British Broadcasting Corporation) のエンジニアたちとの技術交流がもたらしたもので、そして彼が積み重ねた研鑽をみごとに体現し、耐入力やSN比の向上と可能なかぎりのロー・カラレーションを実現しています。

(明瞭感を増したRADIAL™)  
コーン・ダイアフラム

スピーカーにとって最も重要な部分は、中・低域コーンの特性——。創立者ダッドリー・ハウッドの時代から、ハーベスでは一貫してそう考えてきました。なぜならば、肉声や音楽の基音がある300Hz～3kHzの帯域のエネルギーを送り出すのがこの部分だからです。ハーベスがいち早くベクストレーンやポリプロピレン、TPXといった新しいコーン素材を積極的に採り入れて、ひたすらにこの帯域のエネルギーを自然に再現でき、自らの理想とする音質を実現できるコーンのあり方を追求してきたのは、そのためです。

そのたゆまぬ研究は、HL Compact 7の開発過程で大きな実を結びます。ポリプロピレン系の素材をどうすればインブルーヴできるのかを模索していたアラン・ショーは、素材メーカーや大学の研究室との交流から理想の素材を試行錯誤し、軽量



RADIAL™  
Composite patented cone

で堅牢なポリプロピレンのメリットを活かしながらアルミニウムの配合量を最適化することに成功したのです。しかもダイアフラムの中心から周辺にかけてブレンドを変えていくことにより、中・低域、中・高域それぞれの帯域でコーン表面に発生する諸問題を低減する独特な方法を完成。そのための高精度成型機材も導入しました。これにより、スムーズで充実した中・低域再生に定評あるハーベスの音は、さらなる密度とエネルギー感を獲得しています。

通常規格の真空成型ポリプロピレン・コーンでは

\*本カタログに記載の価格に消費税は含まれておりません。



得られない剛性をそなえたこの中・低域ドライバー・ユニットのコーンを、アラン・ショーはRADIAL™コーンと名づけ、特許を取得しました。より自然なレスポンス、正確なピストン・モーションを実現するこの素材は、HL Compact 7の色づけないパフォーマン스에大きく貢献しているのです。そして、このたびのHL Compact 7ES-2では、その後BBCエンジニアたちとの連携のもとで、コンパクトなエンクロージャーにおいて迫真の再現性を獲得するために重ねられた研究成果をふまえ、このRADIAL™コーンにさらなる磨きがかけられています。この新世代RADIAL™コーンを採用した中・低域ドライバー・ユニットと、堅牢で音崩れのない高耐入力設計のアルミニウム・ハード・ドーム・ツイーターによる2ウェイ・バランスは、これまでのハーベス・ファンに充分満足していただけるのみならず、そのエネルギー感によって、新しいファンをも獲得しうるポテンシャルを秘めています。

(ゆったりと呼吸するエンクロージャー)

ハーベスならではの心安らぐ音。無用なテンションのないハーベス・サウンドを実現するために、ハーベスではエンクロージャーのテンションを除去する絶妙のテクニックに洗練を重ねてきました。HL Compact 7ES-2では、BBCの伝統ののっとなる設計になっており、これがいわば“損失の大きな結合”構造を形成しています。このエネルギー蓄積の小さなエンクロージャーは、硬度の高い素材の間に、レゾナンス、スティフネスの異なる複数の素材を重ねさせるサンドウィッチ構造として、重量や剛性で押さえつけるのではなく、素材そのものの物性とその組み合わせによって不要共振をハイ・スピードにダンピングする、独自のコンストラクションとなっています。その結果、エンクロージャーは、特に低周波数帯域において文字通り呼吸するかのごとく動作し、木製の楽器にきわめて近い状態になります。

さらに、素材の質量とコンプライアンスを精妙にチューニングすることにより、特に重要な中音域における不要共振を素材から除去することに成功しています。素材をいたずらに厚くしてコントロールしにくい構造とするよりも、ごく薄い素材が

音のエネルギーに俊敏に反応できるよう、コンピューター解析に基づいてチューニングしていくこのSuperTunedStructure™は、ハーベスが独自に開発したテクニックです。

また、フロント・バッフルのエッジはラウンド処理することによって、エッジにおける音波回折を低減しています。ジャージー素材のグリルは、フロント・バッフルの溝に埋め込んでエンクロージャーとの一体感を高め、音質への影響を抑えるSuperGrille™と呼ばれる手法に基づいています。ドライバー・ユニットを保護するのみならず、その音波放射をスムーズに整えるこのグリルは、通常装着した状態でリスニングする設計になっています。

(絶妙のエネルギー・バランス)

全帯域にわたるエネルギー・バランスは、ハーベスのスピーカーの大きな特長の一つです。そして、そこに大きく貢献しているのがクロスオーバー・ネットワーク。ハーベスでは、コンピューター・グレードのファイバーグラス基板をはじめとしてトップ・クオリティーのパーツを厳選し、純度高くエネルギーを伝送でき、帯域間をなめらかに結ぶクロスオーバー・ネットワークをアラン・ショー自らが設計しています。しかも組み上げた回路は一つ一つコンピューターにてテストされ、マッチングを整えた上で試聴を繰り返してからマウントされています。

### SPECIFICATIONS

形式	2ウェイ・フロント・バスレフ型
使用ドライバー・ユニット	中・低域：200mm口径 カスタムメイド RADIAL™コンボジット・コーン型 高域：25mm口径 カスタムメイド フェロクールド・アルミニウム・ハード・ドーム型
クロスオーバー周波数	3kHz (18dB/oct.)
周波数特性	48Hz～20kHz (±3dB)
インピーダンス	8Ω
最大入力	150W (プログラム)
出力音圧レベル	86dB/W/m
推奨アンプ出力	25～150W
寸法	幅271×高さ520×奥行315mm
重量	12.5kg
入力端子	バナナ・プラグ対応、 パイワイヤリング接続可能
仕上げ	チーク

\*仕様は、性能向上のため予告なく変更することがあります。

**m+** M-plus Concept

エムプラス コンセプト

横浜市港南区上大岡西2-8-20 柳下ビル 〒233-0002

Tel:045-845-7639 Fax:045-845-7639

m00306